競 技 注 意 事 項

2026 県選手権

駐車場開場時間　臨時駐車場7時00分　第1・第2駐車場7時30分

陸上競技場開場時間　7時30分

駐車場ついて

(1) 第3駐車場は8時まで審判優先としますので、選手はいい第1・第2・第4駐車場・臨時駐車場をご利用下さい。
※各駐車場の位置や開場時間については、別紙「駐車場について」をご覧ください。

(2) 開場時間前の車列による渋滞が地域で問題となっています。開場前の待機はご遠慮ください。

団体受付・リレーオーダー用紙提出について

(1) 団体受付は、競技場正面玄関入り口付近で行う。
(2) リレーオーダー用紙は、8時10分までに団体受付へ提出する。(オーダー用紙は愛知陸協ホームページからダウンロードもできる)

1 本大会は、2026年度日本陸上連盟競技規則、愛知陸上競技協会小学生「友の会ルール」及びこの大会の申し合わせ事項で行う。
リンク先(https://www.aichi-rk.jp/photo/info_tomonokai/2025_tomonokai_rule.pdf)

2 アスリートビブス(ナンバー)について
(1) 愛知陸協友の会登録のアスリートビブスを胸と背に確実につける。
(2) リレー競技は腰ナンバーを使用する。

3 ウォーミングアップについて
＜競技場内＞
(1) 午前8時15分～9時15分まで使用可能とする。使用の際は係員の指示に従い、競技準備の妨げにならないようにすること。
(2) 選手はアスリートビブスを提示し、コーチ(リストバンド着用)が引率のもと入場すること。
(3) バトン練習は可。バトン以外の器具の持ち込みはできない。
＜雨天走路＞
(1) スパイクを履いた流し、ダッシュなどのスピード練習のみで使用する。(ジョグ、体操、ドリルは不可)
＜競技場付近＞
(1) 競技場以外の公園内でのジョグ・体操・ドリルは可能とする。一般の公園利用者もいるため接触などに注意すること。
(2) 投擲物(ジャベリック・ジャベボール)を使用した練習を禁止する。

4 招集について
(1) トラック種目は招集所、フィールド種目は入場開始時刻に入場し競技場所で行う。
(2) 招集所は、競技場内北門倉庫(100mスタート付近)に設ける。(会場図参照)
(3) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは出場を認めない。
(4) リレーは出場者が4人揃って受ける。
(5) 招集時間は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。(フィールド競技は入場時間とする)

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前
フィールド競技	40分前	30分前

5 競技場への入退場について
(1) 選手は北ゲートより入退場する。
(2) 写真判定室前(メインスタンド走幅跳ピット前)は通行できない。
(3) 4年生以上で8位までに入賞した選手は表彰場所(会場図参照)へ競技役員が誘導・指示する。

6 レーン・試技順について
(1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
(2) 欠場者のレーンは空ける。

7 競技について(友の会ルール)
(1) スパイクシューズの使用はできるが、裸足での競技は禁止する。
(2) スタートの方法は、4年以上はクラウチングスタート(スターティングブロックを使用しなくてもよい)とし、3年以下は、スタンディングスタートとする。同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。(失格となった場合は、本人の申し出があればオープン参加とし走ることは可能だが、記録はない)
(3) 混合リレーのオーダーは、男女各2名から編成され、走順は自由とする。
(4) リレー競技以外のトラック競技は決勝を行う。
(5) 3年以下の種目は男女の区分は行うが、学年の区分は行わない。

(6) 80mハードルの規格

		台 数	高 さ	スタート～第1ハードル	ハードル間	最終ハードル～フィニッシュ
6年・5年	男・女	9台	70.0cm	13m	7m	11m
4年	男・女	9台	60.0cm	13m	7m	11m

(7) ジャベリックボール投の試技の際には、競技場内に準備してある炭酸マグネシウムをボールの先端に付け、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽だけを持って投げることは禁止する。助走距離は15m以内とし、試技は3回とする。**(小学3年以下の試技数は2回)**
ジャベリックボールは主催者が用意する(4年以上はNT5201、3年以下はNT5202を使用)

(8) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」に限る。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	
6年男女	1m10	1m15	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	以後5cm
5年男女	1m05	1m10	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以後5cm
4年男女	0．85m	0．90m	1m00	1m10	1m15	1m20	1m25	以後5cm

※ 当日のコンディションにより、最初の高さを調整する場合がある。
※ 3回連続して失敗した時点で終了とする。
※ 第1位決定のバーの上げ下げは2cmとする。

(9) 走幅跳について5・6年生はトップ8を行う。4年生の試技は3回とする。

8 競技用器具について

(1) 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル・ジャベリックボール)は、主催者が用意したものを使用する。

(2) リレー・走幅跳・投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。フィールド競技のマークは2個まで使用できる。

9 競技用靴(スパイクシューズ)について

スパイクの数は11本以内で、長さ9mm、 走高跳において12mmを超えてはならない。またスパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。

10 表彰について

(1) 各種目1～8位に愛知陸協より賞状、1位に株式会社ヒマラヤより選手権章を授与する。

(2) 4年以上で1位～8位は表彰式を行う。表彰場所は南ゲート付近とする。

(3) 3年以下の種目の表彰は行わない。

11 スタンドへの入場などについて

(1) メインスタンドへはA～Eゲートから入場する。芝生スタンドへは、芝生スタンド出入口から入場する。

(2) ベンチ割り振りを確認すること。(会場図参照)

(3) 1階階段下の場所取りは禁止する。

(4) 芝生スタンドにテントを設置できる。杭やペグでの固定は禁止。おもりなどを使用すること。芝生スタンド以外でのテントは設置できない。

12 コーチエリアについて

(1) コーチエリアは、コーチエリアID着用の引率者のみとする。

(2) 引率者は、競技招集完了時刻から競技開始時刻までにコーチエリアに入場する。また競技終了後すみやかに退場する。(競技中の入退場はできない。)

(3) 走高跳とジャベリックボール投のコーチエリアは、競技場内に設ける。北ゲートより入場する。(会場図参照)
走幅跳は2階スタンドに設ける。

(4) コーチエリアでの指導を希望する団体は、団体受付の際に申請をして、専用のコーチエリアIDを受け取ること。
(要返却)

13 その他

(1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン(曲走路)を走り、減速し止まる。

(2) **リレーの第1・第2・第3の各走者は、バトンを渡した後も、他のレーン(チーム)の走者が全員通過し、競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまることとする。** 他のチームの妨害にならないよう注意する。

(3) 氏名・所属等の間違い、**訂正があれば、チームの責任者が団体受付に申し出る。**

(4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、団体受付に申し出たのち医務室において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。

(5) 荷物は**ビニル袋**またはバッグにまとめて管理をすること。(団体名・氏名を記入)

(6) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任を負わない。盗難に注意すること。

(7) 選手はスマートフォン等の通信機器は競技場内には持ち込むことができない。

(8) 個人情報の扱いについて

愛知陸協は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。

⑼ 写真・動画の撮影は、出場の団体・学校の関係者のみ許可する。

観客席からのみ撮影を許可します。

① 撮影はスマートフォン・タブレット端末のみとします。一眼レフや望遠レンズ、ビデオカメラなどの撮影は禁止です。

② 観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。

・各種目のスタート後方

・走高跳、走幅跳の助走後方・着地前方

・走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中）

③ 保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。

④ 競技者がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりする間や体を動かしているなど準備の行動の撮影は禁止します。

⑤ 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡をとらせていただきます。

引率指導者の方へのお願い

競技注意事項は、指導者の方で参加者にご指導・伝達をして下さい。
招集時間内に招集し、速やかに競技場へ入場できる様に、指導者が誘導してください。
置き引きが発生していますので、各自ご注意下さい。